

あおぞら

行方市社協だより

No.35 2014.12.1

— 発行者 —
社会福祉法人
行方市社会福祉協議会

住所 茨城県行方市玉造甲403番地
☎ 0299 (36) 2020
FAX 0299 (55) 4545
URL <http://www.yokattanet.jp>



共同募金運動でイベント募金を実施（麻生公民館）

P12

善意銀行・編集後記

P10-11

お知らせ

P7-9

トピックス

P6

社協のさーびす⑦

P4-5

福祉な声

P3

いきいき長寿者紹介

P2

平成26年度会費報告

目次

平成26年度 行方市 社会福祉協議会 会員加入 ~ありがとうございました~

本年度も社会福祉協議会の会員募集を実施させていただき、多くの方に会員としてご加入をいただきました。

皆様から寄せられました会費は、給食サービス事業やボランティア活動の推進、在宅生活支援事業など、地域福祉を推進していくための財源として活用させていただきます。

会員としてご加入いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。

○平成26年度 社会福祉協議会会費実績 (平成26年11月14日現在)

一般会費	8,182件	8,182,000円
賛助会費	262件	786,000円
特別会費	132件	1,330,000円
合計	8,576件	10,298,000円

○平成26年度 特別会員としてご協力いただいた皆様

(平成26年11月14日現在 敬称略)

(2口) 有限会社永作葬祭

(1口)	朝倉診療所	株式会社弘和茨城工場	株式会社根崎工務店
	旭屋	有限会社小林自動車	有限会社根本組
	麻生印刷	齋藤建設株式会社	有限会社根本保険事務所
	特別養護老人ホームあそこの郷	有限会社斉藤商事	ノースショアントリークラブ
	株式会社阿部産業	株式会社サポート	有限会社はしもと
	有限会社飯河生花店	佐原信用金庫麻生支店	株式会社羽生工務店
	株式会社井川食品	株式会社サントー	有限会社原運輸
	有限会社石田モーターズ	株式会社三和測量	ピー・エス・コンクリート株式会社茨城工場
	株式会社石間流通	常陽開発工業株式会社	有限会社東関東サービス
	株式会社出沼三郎商店	株式会社常陽銀行麻生支店	有限会社平野工業
	出沼石油店有限会社	株式会社常陽銀行北浦支店	有限会社平山商事
	有限会社インテリアコバヤシ	株式会社常陽銀行玉造支店	平山設備工業株式会社
	株式会社A-1建築事務所	有限会社白帆観光ハイヤー	株式会社フィールド食品
	有限会社オーエムメディア	株式会社末広商店	有限会社フジ電気設備
	有限会社大蔵	菅谷電業	株式会社フルウチ
	大場紙器工業株式会社	須田石油	法水歯科医院
	株式会社大盛電機	勢司商会	ボディーショップG-flag
	小島建業	清宮電気株式会社	堀越交通株式会社
	有限会社オニワ	関商店	松沢書店
	有限会社小貫自動車	株式会社竿台石油	株式会社松本
	小沼商事株式会社	株式会社タカサキ	松本薬局
	小沼診療所	高須自動車工業	マツヤ
	有限会社風間タクシー	株式会社高塚製作所	有限会社マルゴストアー
	霞観光株式会社	高野歯科医院	マルハ交通株式会社
	介護老人保健施設かすみがうら	高橋建設株式会社	有限会社満州工務店
	金塚医院	高柳自動車	水飼商店株式会社
	カネカ関東スチロール株式会社	有限会社田中電気工事	有限会社溝口工業
	有限会社兼平工務店	田山観光バス株式会社	水戸信用金庫玉造支店
	関東穀粉株式会社	千ヶ崎歯科医院	株式会社ミノワ
	特別養護老人ホームきたうら	株式会社千ヶ崎鉄工所	箕輪商店
	有限会社北浦園芸	株式会社筑波銀行麻生支店	箕輪リース株式会社
	有限会社北浦工業所	土子コンクリート工業株式会社	有限会社三松タクシー
	有限会社北浦設備	ティヴィバルブ株式会社茨城工場	茂木損害保険事務所
	有限会社北浦タクシー	有限会社出久根タクシー キタウラ	有限会社柳町観光自動車
	北浦肥料株式会社	永峰プレス工業有限会社	株式会社山勝建設
	北村コンクリート工業株式会社茨城工場	有限会社なめがたサービス	ゆたか福祉用具貸与事業所
	吉藤運送株式会社	行方市損害保険専門代理店組合	有限会社横田運送
	特別養護老人ホーム玉寿荘	なめがた地域総合病院	有限会社吉崎モーターズ
	株式会社久米工務店	なめがた農業協同組合	株式会社ライスミル
	株式会社倉川製作所	有限会社成田製作所	株式会社陸前織物
	久力製作所株式会社	株式会社成忠	介護老人保健施設リヒトハウス北浦
	有限会社啓生バス観光	成忠テクノス株式会社	株式会社レイク
	Kマートはまだ	新橋産業株式会社	株式会社鹿行畜産
	甲谷薬局	額賀運輸有限会社	

101歳長寿者紹介

関野隆子さん 101歳（玉造根古屋）



「本当にご本人ですか」失礼ですが思わずそう言ってしまうのでした。見た目やちょっとしたしぐさ、それに話されている様子などからはとてもそのお歳には思えません。

関野さんは石岡市（旧八郷町）で5人兄弟の3女としてお生まれ



関野隆子さん

になりました。幼少期は内気な性格だったそうです。運動は得意でなかったそうですが、本が好きでよく読んでいたとのこと。女学校時代の4年間を土浦で過ごし、そして24歳で結婚して今の地の生活が始まったそうです。

当時のことについてお話を伺いました。「何もなくてね。とにかく苦労したことを覚えてくるよ。特に食べる物は大変だったよ。みんながそつだったんだけどね。そういう時代だったから・・・。今では考えられないけどね。」とおっしゃっていました。

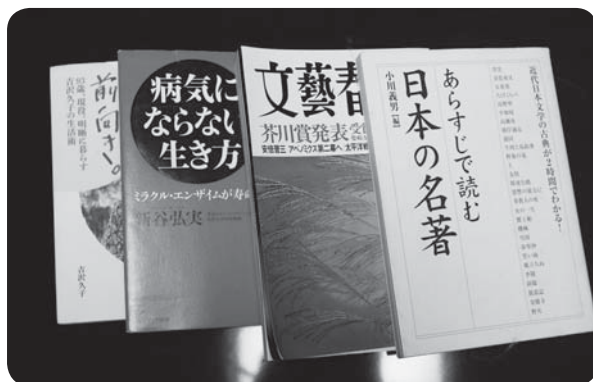
読書が趣味でいろいろ本を読んでいる関野さん。今は健康関係の本が気に入りのこと。また、新聞も端から端まで目を通すことで、息子さんいわく、「とても最近の時事に詳しい。教えられることも多々ある。」とのこと。日課についてもお伺いしまし

た。「これといつてはいいんだけど。午後の30分の昼寝は必ずしているよ。それが健康に良いかどうかは分からないけどね。それと、日記をつけているよ。もう26年くらいになるかな。」といつてその一部を見せてくださいました。

また、料理が得意でよく煮物をつくるそうです。これが家族に好評で、娘さんは大好物だといつていました。ご本人はというと、好き嫌いなくなんでも食べるそうです。なかでも好物は刺身。特にまぐろが大好きとのこと。それに食べる量も家族の方たちとそつ変わらないとおっしゃっていました。

お話を伺つていても印象に残つたことがあります。それは、「人間は欠点がたくさんある。けれどもそれを気にしてたらきりが無い。それならよくよせずに前を向いて歩いていったほうが楽しい。」といつちやうなごつでした。言葉にすると当たり前のよう聞こえますが、年齢を重ねてさまざまな経験を積んだ関野さんの口からの言葉には非常に重みを感じました。

「これからも人に迷惑をかけないように生きていきたい。」取材の最後にそつおつしゃつた関野さ



愛読書の一部

ん。ここにお人柄が表れているような気がします。とても上品で知的で素敵です。これからもお体に留意され、ますますのご活躍をご期待申し上げます。



誌面でご紹介させていただける長寿者の方を募集しています。自薦、他薦は問いません。ご連絡をお待ちしています。 ☎0299 (36) 2020 総務企画係

インタビューコーナー

福祉な声

～障がい者スポーツ指導に携わるみなさん～

地域社会にとってボランティアのみなさんはなくてはならない存在です。現在、さまざまな分野で老若男女のボランティアの方々が活躍されています。ここではそんな地域福祉の推進の一翼を担うボランティアさんの生の声を紹介したいと思います。

今回は障がい者スポーツの指導に関わっていらっしゃる3人にお話を伺いました。

まずは自己紹介をお願いします。

高齡者施設でケアマネージャーをしている箕輪光成です。普段はケアプランの作成や、ご家族の相談にのったりしています。

障がい者就労支援事業所で支援員をしている田口直己です。障がいのある方々と一緒に内職作業（ボールペンの組み立て、換気扇フィルターの箱詰等）などをして自立を支援する仕事をしています。

久保田旭宣です。私も田口さんと同じ事業所で働いています。

障がい者スポーツの指導に関わるようになったきっかけを教えてください。

箕輪 輪：パラリンピックを見て感動したのが大きな理由です。私も携わってみたいと。それに学生時代から障がいのある方と交流があったのも理由のひとつです。4年前には障がい者スポーツ指導員の資格を取りました。

田口：今年の3月に開催された「行方市障がい者スポーツ講習会」がきっかけです。その後、障がい者フライングディスク

指導員の資格を取りました。

久保田：私もそうです。講習会をきっかけに箕輪さんに声をかけていただきました。仕事柄、障がいのある方たちと日々接しているのですが、スポーツからのアプローチにとっても興味をもちました。

普段はどのような活動をされているのですか。

箕輪 輪：県内外問わず指導や大会の運営を行っています。競技や内容もさまざまです。レクリエーションのときもあれば、全国大会まで繋がる本格的な大会のときもあります。



箕輪光成さん

田口：久保田さんと一緒に障がい者フライングディスクの種目を中心に指導しています。

久保田…始めたばかりなので、毎回勉強になることが多いですね。



久保田旭宣さん

「行方市でも障がい者スポーツ講習会を開催している」と聞きました。

箕輪…はい。これまで市内で2回開催されました。内容はボッチャ、フライングディスク、スポーツ吹矢でした。3回目も近々開催されると聞いています。(取材日10月14日 11月16日に実施)

久保田…私たちはフライングディスクのお手伝いをしました。少しずつでも参加者が増えていけばうれしいですね。

田口…今後も継続していただきたいですね。そうすれば障がい者スポーツの認知度も上がるのではないかと思います。

「最後にこれからの展望について聞かせてください。」

箕輪…田口さんも言っていました、継続していくことが大事だと思っています。そうすれば自然と輪も広がり、つながりができいくのではないかと思います。また、障がい者スポーツに関わる人との出会いがあるからそれが仕事にも良い影響を与えています。今後一歩先を行方市障がい者スポーツを目指して「丸となり、みんな楽しんでみたいと思います。」

田口…今後は障がい者だけではなく、健常者も一緒にスポーツを楽しむようになってほしいです。そうすれば障がいのある方が地域に出ていくきっかけにもなると思います。



田口直己さん

久保田…障がい者スポーツを通じて、思う存分人生を楽しんでいただければうれしいです。

誌面に掲載した以外にもたくさんのお話をいただきました。そして取材を通して障がい者スポーツに対する「熱き思い」を感じました。これからのますますのご活躍をご期待申し上げます。お忙しい中、ありがとうございました。



社協のサービス⑦ 子育てサポーター事業



Aさん: 病気になってしまって通院することになりました。ですがその間、子どもをひとりにしておくのは不安です。何かよい方法はないでしょうか？

社協太郎: そうですか。社協では子育てサポーター事業というものを実施しています。利用してみたいはいかがでしょうか。



Aさん: それはどういったものなのでしょうか？

社協太郎: 研修を受けた協力会員のサポートを得て、お子さんの預かりをするものです。預かりは協力会員の自宅で行います。原則として利用できる時間は平日の午前7時から午後7時までです。生後6カ月から中学校就学前までの子どもが対象です。保護者は市内に居住または勤務していることが条件です。



Aさん: わかりました。料金はかかりますか？

社協太郎: お子さんひとりにつき1時間あたり800円です。(1世帯につき1時間400円の助成が受けられます)



Aさん: わかりました。利用してみたいと思います。

社協太郎: ご利用お待ちしております。



※サービスの利用には事前に登録が必要です。
※通院時の預かりのほか、保護者の必要に応じての預かりが可能です。

山崎勇さんがグラウンドゴルフの部で見事優勝！

第19回 茨城県健康福祉祭 ねんりんスポーツ大会

全国健康福祉祭
やまぐち大会出場へ

10月22日（水）笠松運動公園において、第19回茨城県健康福祉祭いばらきねんりんスポーツ大会が開催され、県内各地より約1,200名の高齢者の方々が参加し、日頃の練習の成果を発揮しました。

小雨の降るあいにくのコンディションでの開催になりましたが、行方市からはクロッケー、ゲートボール、ペタンク、輪投げそしてグラウンドゴルフに24名の方々が出場しました。そのような中、山崎勇さん（小幡）がグラウンドゴルフの部で見事優勝を果たしました。「優勝できてとてもうれしいです。来年の全国大会も体調を万全にして臨みたい」と話していました。山崎さんは来年10月に山口県で開催されます「全国健康福祉祭やまぐち大会」に茨城県の代表として出場されます。ご健闘をお祈りいたします。

また、その他の競技は惜しくも入賞とはいきませんでした。はつらつとプレーされている姿が印象的でした。みなさんお疲れ様でした。



山崎勇さん



毎日の体操でいつまでも若々しく

～ シルバーリハビリ体操 普及講習会 ～

シルバーリハビリ体操普及講習会が、10月1日（水）、麻生公民館において開催されました。この事業は茨城県、茨城県老人クラブ連合会、行方市老人クラブ連合会の共同で行われ、172名が参加しました。

茨城県立健康プラザ管理者 大田仁史先生を講師に迎えて、前半は介護予防についての講演、後半はシルバーリハビリ体操の実技が行われました。前半の講演はユーモアを交えながらの説明で、会場からは笑いが絶えません。後半の実技では大田先生とともに、行方市シルバーリハビリ体操指導士会の皆さんも登壇し、より一層会場を盛り上げていただきました「今日覚えた体操は家でもできるからいいですね。継続してやっていきたいと思います」とは参加者の声です。



★願いはごみゼロの街★

～ボランティア連絡協議会が
ごみゼロ運動を実施～

10月25日（土）に行方市ボランティア連絡協議会のみなさん79名の参加により、高須崎公園周辺の清掃活動が実施されました。この辺りは道の駅やふれあいランドなどがあり、特に週末などは多くの人で賑わう場所です。活動の結果、煙草の吸殻、空き缶、プラスチック製品等様々な種類のゴミが収集されました。参加者は「ごみをゼロにするのはなかなか難しいけれど、少しでも役にたてればうれしいです」と話していました。みなさんお疲れさまでした。



活動の様子



収集したごみ

全国戦没者 追悼式

8月15日（木）、日本武道館において、戦没者に対し追悼の誠をささげるため全国戦没者追悼式が行われました。行方市より戦没者遺族を代表して瀧ヶ崎三郎さん、村松建一さんのお二人が参列されました。

災害に備えて防災を学ぶ

～ボランティア連絡協議会が
会員交流研修会を実施～

行方市ボランティア連絡協議会が、会員130名の参加のもと、9月30日（火）に会員交流研修会を実施しました。今回の研修会では消防博物館を訪れ、防災の知識や災害時の対応などを学びました。参加者の方は「災害への対応は普段からの準備がとても大切ということが分かった。いざというときには慌てずに行動したい」と話していました。



説明を聞く参加者

みなさまの善意を被災地へ

行方ふれあいまつりが開催された11月1日（土）、行方市ボランティア連絡協議会玉造地区委員会がバザー出店を行い、合計62,600円の売上がありました。出品物は会員をはじめ、有志の方々から協力していただきました。「みなさんの役に立つならこんなにうれしいことはないです。どうぞ使ってください。」とは出品いただいた92歳の方からのコメントです。

ご協力いただきました売上は災害義援金（広島県大雨災害）として被災地に送らせていただきました。ありがとうございました。





赤い羽根 共同募金

町に愛を。 胸に羽根を。

イベント募金を実施しました

11月に市内各所において、共同募金運動の一環としてイベント募金を実施し、たくさんの方々から善意をお寄せいただきました。誠にありがとうございました。また、実施にあたって市内ボランティアの皆さんにご協力をいただきました。重ねてお礼申し上げます。

共同募金運動の詳細につきましては次号（3月1日発行）にてご報告させていただきます。



歳末たすけあい事業

本年度も、12月1日から12月31日まで歳末たすけあい運動を実施いたします。

歳末たすけあい運動は赤い羽根共同募金の一環として実施されます。皆様よりお預かりした募金は、支援を必要としている方たち（ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障害者世帯）が地域で安心して新年を迎えることができるよう下記のような家事援助サービスに役立たせていただいております。

主なサービス内容

- ①草抜き・草刈り ②居間の掃除 ③障子張り ④網戸の張替え

（取りまとめに関しては民生委員さんに、事業実施に関してはシルバー人材センターのみなさんにご協力をいただいております。）

活動紹介

「愛のタオルを贈る運動」

～茨城県退職公務員連盟行方・潮来支部～

我々、茨城県退職公務員連盟（退公連）行方・潮来支部（会員290名）は県と共に「愛のタオルを贈る運動」を展開し13年目を迎えました。

目的は全会員にタオルを1本以上寄付頂き、福祉施設や病院、社会福祉協議会等に寄贈し、施設での用に

供する。この活動により退公連の存在を地域にアピールするとともに、本会への理解を深めてもらうことです。

ここ2、3年は会員ばかりでなく、会員の近所の方々や近い親戚にも声をかけて協力を頂いております。平成25年度は1795本が集まり、県31支部で1位の実績をあげました。そして22施設（麻生地区6施設、北浦地区5施設、玉造地区4施設、潮来地区4施設、牛堀地区3施設）に寄贈しました。各施設とも大変喜んで頂いたのが印象深く、やりがいもありました。

しかしながら、タオルの需要も不足がちになり、今後の課題になっています。タオルに替わるものがあるか、各施設のニーズも考えて話し合っています。

また組織の名称が変わり、福祉部から社会貢献部になり視野を広げ、「愛のタオルを贈る運動」をはじめ、「登下校・防犯パトロール活動」「子育て・高齢者への支援活動」「シルバーリハビリ体操指導」等に積極的に参加していきます。

これを機会に市民の皆様から未使用のタオルを寄贈して頂きたくご協力をお願いいたします。

茨城県退職公務員連盟行方・潮来支部長 関野秀男



麻生地区贈呈式



北浦地区贈呈式



玉造地区贈呈式

母子・父子家庭の皆さん 親子で楽しいひとときを過ごしてみませんか！

ふれあい遠足

参加者募集

期 日 平成27年2月21日（土）
 行き先 東京ディズニーランド
 参加対象者 行方市在住の母子・父子家庭の方
 参加費 大人 4,000円
 中学生・高校生 3,000円
 幼児・小学生 2,000円
 4歳未満 無 料
 ※参加費は当日徴収いたします。



募集人数 30名
 申込期限 平成27年1月26日（月）
 申込方法 下記の申込先に電話またはFAX、葉書にてお申し込み下さい。
 申込の際には、保護者氏名・お子様氏名・年齢・住所・連絡先をお申し出下さい。応募者多数の場合、抽選により決定いたします。
 参加者の決定 平成27年2月5日（木）までに、お申し込みいただいた方全員に参加の可否をご連絡いたします。
 そ の 他 ①参加決定後の変更はできません。
 ②東京ディズニーランド内での飲食等については各自負担になります。
 ※ご不明な点はお問い合わせください。



—平成27年度—

小学校新入学児童に対する入学祝い品の贈呈

行方市社会福祉協議会から、ひとり親家庭（母子家庭、父子家庭）のお子さんに入学期品（学用品）を贈呈します。該当児童のいらっしゃるひとり親家庭で祝い品を希望される保護者の方は、保護者氏名、お子様氏名、性別、生年月日、住所、連絡先を1月26日（月）までにお申し出ください。入学祝い品は2月初旬頃にお送りいたします。



申 込 先
 ・
 問 い 合 せ 先

行方市社会福祉協議会
 〒311-3512 行方市玉造甲403番地(行方市玉造福祉センター内)
 ☎0299(36)2020 FAX0299(55)4545

～いきいきとした毎日のために、参加してみませんか～

介護予防教室開催日のご案内

ふれあい広場 簡単なゲームや体操を行っています。

太田地区	14:00～15:15	太田地区館	12/4	2/12	3/5
小高地区	14:00～15:15	小高地区館	12/10	2/18	3/18
大和地区	14:00～15:15	小牧集落センター	12/12	2/20	3/13
行方地区	14:00～15:15	西浦学習センター	12/17	2/25	3/11
麻生地区	14:00～15:15	麻生公民館	12/19	2/27	3/20

※1月はお休みです

いきいきゼミナール シルバーリハビリ体操やゲームを行っています。

内宿ふるさとコミュニティーセンター	9:30～11:30	12/10.24	1/14.28	2/4.18	3/11.25
繁昌学習センター	13:30～15:00	12/5.19	1/9.16	2/6.20	3/6.20

元気で～さ～びす館 シルバーリハビリ体操や文化活動を行っています。

手賀学習センター	10:00～15:00	12/2.16	1/13.27	2/10.24	3/3.17
----------	-------------	---------	---------	---------	--------

お問合せ

地域福祉係 ☎0299(36)2020 FAX 0299(55)4545

障害者フライングディスク 指導者養成講習会のお知らせ

- 主催** 日本障害者フライングディスク連盟
共催 茨城県障害者フライングディスク協会
期間 平成27年1月10日(土)～1月11日(日)
会場 行方市麻生公民館
対象 特別支援学校及び特別支援学級教員、障害者施設職員、障害者スポーツボランティア
 障害者フライングディスク競技に関心のある方(18歳以上)
 (財)日本障害者スポーツ協会公認障害者スポーツ指導者
 日本障害者フライングディスク連盟公認二種指導者 など
- 参加定員** 40人
参加費 3,000円 ※日本障害者フライングディスク連盟公認指導者は、無料
資格認定 当講習会修了者は日本障害者フライングディスク連盟公認指導者(二種)として資格申請することができます。
 資格申請希望者は、講習会終了後2週間以内にレポートと申請書を提出してください。
- その他**
- ・実技は、体育館で行いますので、屋内シューズをお持ちください。
 - ・2日目の昼食は、各自でご用意ください。
 - ・(財)日本障害者スポーツ協会公認障害者スポーツ指導者の方は、指導者手帳をお持ちください。
 - ・日本障害者フライングディスク連盟公認指導者の方は、ワッペン・指導者手帳をお持ちください。
- 問合せ先** 317-0064 茨城県日立市神峰町3-4-15
 茨城県障害者フライングディスク協会
 TEL/FAX 0294-23-0242(事務局長 大内秀一)
 090-8047-4447(事務局長携帯)

皆様からの寄付金・預託金 (順不同・敬称略)

寄附金

預託者名	金額(円)	指定先
溝口 一郎	10,000	北浦地区
小沢 由男	10,000	北浦地区
河野 啓樹	20,000	北浦地区
石間 光一	20,000	北浦地区
島田 敦紀	10,000	無指定
宮内 正	20,000	北浦地区
玉造工業高校 平成23年度入学積立金	4,183	無指定
中野 洋志	10,000	無指定
東山 恒治	10,000	北浦地区
横瀬 文也	20,000	老人福祉
清水 繼夫	20,000	無指定
溝口 修	10,000	北浦地区
行方市ゴルフ連盟	56,000	無指定
行方ダンススポーツ	10,000	無指定
稲田 孝行	10,000	北浦地区
行方市商工会 会長 平野 毅 親睦ゴルフ大会実行委員会 実行委員長 小貫 平	43,686	無指定
宮内 淳	10,000	北浦地区
なめがた農業協同組合 代表理事組合長 中川治美	134,276	無指定
根本 智	20,000	北浦地区
関東土佐犬協会 大会会長 木川宗一 (株)茂木工務店 代表取締役 茂木 栄	84,611	無指定

物品寄付

預託者名	預託品	指定先
宇津木 ヨシ	調味料	北浦地区給食サービス
茨城県退職公務員連盟 行方・潮来支部	タオル	給食サービス 障害者地域活動支援センター 訪問介護事業所

広報委員

委員長 大軒 光江	委員 高橋さち子
副委員長 代々城千尋	山崎 實
委員 大久保 守	横田 照実
菅谷 京子	石橋 展子
磯山 正子	野原 芳次

行方市善意銀行

平成26年8月1日から平成26年10月31日までに善意をおよせいただいた方々をご紹介いたします。皆様からの善意は行方市のさまざまな福祉活動に使わせていただいております。

ご指定いただいた寄付につきましては、指定の事業に使わせていただきます。皆様からの温かいご寄付に心より感謝申し上げます。



行方市ゴルフ連盟



なめがた農業協同組合

行方市商工会
親睦ゴルフ大会実行委員会関東土佐犬協会
(株)茂木工務店

近年、自然災害が多く発生しています。最近では広島のと砂災害、御嶽山の噴火等悲しいことが続いています。災害はいつどこで起こるか分かりません。日頃からの備えが大事だと思います。

これから日増しに寒さが厳しくなるにつれ、高齢者や身体の不自由な方は家に閉じこもりがちになると思います。私たちにできることは話し相手になり世間話や、昔の思い出話、今心配なことなどを聴いてあげることではないでしょうか。地域の方たちと協力し見守っていききたいと思います。

編集委員 高橋さち子

編集後記